

館山塾報



〒101-0061

東京都千代田区三崎町二一八―九
 Tel (〇三) 三二六四―八六三八
 Fax (〇三) 三二六四―八六三六
<http://www.tateyamajuku.com/>
 館山塾

contents

予定表・冬期講習… 1面 冬期講習時間割… 2面
 大学合格者の声… 3面

十二月～二月の予定

高校三年生クラス

12月14日(金)…………… 平常講義終了
 12月15日(土)～18日(火)…… 高三冬期講習①
 12月19日(水)…………… 休講
 12月20日(木)～23日(日)…… 高三冬期講習②
 12月24日(月)～25日(火)…… 休講
 12月26日(水)～29日(土)…… 高三冬期講習③
 12月30日(日)～31日(月)…… 高三冬期講習④⑤前半
 1月1日(火)…………… 休講
 1月2日(水)～3日(木)…………… 高三冬期講習④後半
 1月4日(金)～7日(月)…………… 高三冬期講習⑤
 1月8日(火)…………… 平常講義開始
 1月18日(金)～19日(土)…………… 休講
 (2月1日・2日に振替)
 1月28日(月)…………… 高三平常講義終了
 1月29日(火)…………… 高三受験直前講座

十二月～二月の予定

高校一・二年生クラス

12月14日(金)…………… 平常講義終了
 12月15日(土)～18日(火)…… 高一冬期講習
 12月19日(水)～20日(木)…… 休講
 12月21日(金)～22日(土)…… 高一冬期講習
 12月23日(日)～24日(月)…… 高二冬期講習
 12月25日(火)…………… 休講
 12月26日(水)～29日(土)…… 高二冬期講習
 (数Sは30日まで)
 12月31日(月)～3日(木)…… 休講
 1月4日(金)～6日(日)…………… 高一・二補講
 1月7日(月)…………… 高一・二総合試験
 1月8日(火)…………… 平常講義開始
 1月27日(日)…………… 新年度講座説明会
 2月10日(日)…………… 進級試験
 2月25日(月)…………… 高一・二平常講義終了
 ※物理・世界史・日本史を受講の方は、次ページの
 高三冬期講習日程を参照して下さい。

冬期特別講習のお知らせ

高校三年各クラス
 講義 各科目 八日間80分授業。

★普段受講していない科目も受講できますので、希望者は事務に申し出て下さい。
 ★講習終了後、平常講義は、翌日の1月8日(火)から始まります。

高校一・二年クラス
 講義 英数国各科目、六日間、80分授業。
 補講 1月4～6日

(英数国に関する欠席分の補習及び発展演習)
 試験 1月7日は、英数国に関して、総合試験を実施します。時間割は講習時間帯と異なりますので、受験票を確認して下さい。

★教室割等の詳細は教材配布時にお知らせします。
 ★講習終了後、平常講義は、翌日の1月8日(火)から始まります。

お知らせ

★平常講義の終了日
 高一・二は2月25日、高三は1月28日となります。
 但し、高一の理社は1月28日となります。

★高三受験直前講座日程
 1月29日より、塾生諸君の希望を考慮したオプション講座が開設されます。講座内容・日程等の詳細は決定次第揭示
 でお知らせの上、文書でも通知します。

高校生 冬期特別講習時間割

2007年度高1冬期講習日程

英数国は講義6日・補講3日・試験1日

時間	期間	12/15~18		12/21~22		時間	期間	1/4~6 (補講)	1/7 (総合試験)
15:30~16:50			高1 英語 A			13:00~14:20		高1 数学 A・B	全クラス (詳細は受験票で 通知します)
17:00~18:20	高1 国語 A・B	高1 数学 A	高1 数学 B	14:30~15:50		高1 国語 A・B			
18:40~20:00	高1 英語 A・B	高1 国語 A	高1 国語 B	16:00~17:20		高1 英語 A・B			
20:10~21:30	高1 数学 A・B		高1 英語 B						

2007年度高2冬期講習日程

英数国は講義6日・補講3日・試験1日

時間	期間	12/23	12/24、26~29	12/30	1/4~6 (補講)	1/7 (総合試験)
15:30~16:50	高2 英語 A	14:30~15:50	高2 英語 A・B		高2 数学 A・B・ⅢS	英数国に関して実施 されます。 (詳細は受験票で通 知します)
17:00~18:20	高2 数学 A・B	16:00~17:20	高2 国語 A・B		高2 国語 A・B	
18:40~20:00	高2 国語 A・B	17:40~19:00	高2 数学 A・B		高2 英語 A・B	
20:10~21:30	高2 英語 B	19:10~20:30	高2 数ⅢS	高2 数ⅢS (16:10~)		

2007年度高3冬期講習日程

8日間(4日+4日)、80分講義(英語と物理総合、化学総合は160分講義)

	英語Aクラス	英語Bクラス	英語Cクラス	数学Ⅱ-A・B	数学Ⅲ-A・B	化学総合
期間 1	12/30・31、1/2・3	12/20~23	12/15~18 12/20~23	12/15~18	12/15~18	12/26~29
時間 1	13:00~15:50	18:40~21:30	15:30~16:50 18:40~20:00	17:00~18:20	18:40~20:00	17:40~20:30
期間 2	1/4~7	1/4~7	12/30・31、1/2・3 1/4~7	1/4~7	1/4~7	12/30・31、1/2・3
時間 2	14:30~17:20	13:00~15:50	14:30~15:50 19:10~20:30	17:40~19:00	19:10~20:30	16:10~19:30
	現代文 A	現代文 B	古典 A	古典 B	物理総合	物理 I
期間 1	12/20~23	12/20~23	12/20~23	12/20~23	12/20~23	12/26~29
時間 1	15:30~16:50	17:00~18:20	17:00~18:20	15:30~16:50	14:00~16:50	13:00~14:20
期間 2	12/30・31、1/2・3	12/30・31、1/2・3	12/30・31、1/2・3	12/30・31、1/2・3	12/30・31、1/2・3	12/30・31、1/2・3
時間 2	16:10~17:30	17:40~19:00	17:40~19:00	16:10~17:30	9:20~12:10	14:30~15:50
	日本史-A	日本史-B	世界史-A	世界史-B		
期間 1	12/15~18	12/15~18	12/26~29	12/26~29		
時間 1	18:40~20:00	20:10~21:30	17:40~19:00	19:10~20:30		
期間 2	12/30・31、1/2・3	12/30・31、1/2・3	1/4~7	1/4~7		
時間 2	9:20~10:40	10:50~12:10	9:20~10:40	10:50~12:10		

▲▼△▲▼大学合格者の声▲▼△▲▼

卒業生からのアドバイス（大学合格者の声より）

- 木原みな子さん（都立西高） 東京大学文科Ⅲ類合格
- 古田風彦君（都立小石川高） 京都大学総合人間学部合格
- 橋本千昌さん（都立小石川高） 国際基督教大学教養学部合格
- 高田怜君（郁文館高） 上智大学法学部合格
- 中村藍さん（東洋高） 神田外語大学外国語学部合格
- （その他、以前の卒業生からのコメントも掲載しました）

高3の冬休み

- ・とにかく「演習問題をやり、ちゃんと復習する」のくり返し。知識が定着し、確実に点数につながる。（木原さん）
- ・数学と英語ばかりやった。年が明けてからはセンター対策。（古田君）
- ・そろそろ過去問を終わらせ、一気に暗記へ！赤本のポイント単語をくまなくチェックし、塾で出される問題を問題は必死で解くと良いです。（橋本さん）
- ・赤本を中心にやった。日本史はテーマ史を中心に深く掘り下げた。（高田君）
- ・センター過去問をひたすらやった。英語は31回分。データベースを覚え終え、知らない単語が出てきたら全てノートにとって覚えるようにした。現文もたくさん読んだ。（中村さん）

・過去問を見て、解くために必要な知識を総まとめする。日々、ここまでやると決めて達成するとよい。あせらずに。（原田君）

- ・冬休み前から過去問を解き、自分と志望校との距離を明確にした。年があけてからはセンター対策。これも過去問や黒本・青本。（今門君）
- ・ひたすら勉強して、受験へのモチベーションを上げる。（若柳君）
- ・ずっと勉強してました。今までの自分からは考えられない位。あれだけ嫌いだつた勉強が冬休みは大好きになりました。もう「勉強したい」っていうのも思っていないほどでした。（的場さん）
- ・センター試験に向けて勉強する。センターまでにまずラストスパートをかける。（鎌田さん）
- ・赤本を使って最終のチェック。目標は七割。（関口君）

高3の直前期

- ・過去問・演習問題をやりまくる。日本史・世界史は試験の直前まで詰め込みが可能。（木原さん）
- ・数学の弱い分野をつぶす。国語は過去問、英語は一年間のおさらいをバツとやる。構文を固める。（古田君）
- ・そろそろ心が病んでくるので、リラックス。単語帳を中心に、心を無心にしておく。出家は最後の手段です。（橋本さん）
- ・カンをおれないように、今までやった問題集をくり返した。試験前日には少し勉強して、あとは音楽とかを聴いていた。（高田君）
- ・英頻をしつかりやり、自分のレベルより上の過去問を読んだ。センター

でいい点が取れたが、「マークミスをしているかも」と気を引き締めた。

・センター前は自分で勉強する生物・倫理の過去問を解き、2月に入ってから私立の赤本を解き始めました。東大の国語の論述や日本史・世界史の論述を個人的に見ていただきました。(中田さん)

・過去問はもちろんだが、それだけでは穴ができるので、一年分の復習をザツとでもすることが大切。(原田君)

・赤本を解きまくって、自分は受かると思いこむ。出来によってはへこむ時もあるけれど、そんなときは気分転換を。(若柳君)

・センター前、ご飯を食べてる時間も、髪を乾かしてる時間ももったいないと思うほど勉強のことばかり考えてました。(的場さん)

・特に歴史は集中的にやりこなす。文学史とかをやる。(小杉さん)

・センターの後は、世界史と過去問。少し気が抜けてしまったので、好きな教科を中心に勉強した。(鎌田さん)

・力を抜いてリラックスして受験に向けて体調管理をしっかりと。(関口君)

・赤本をひたすらやった。英語は時間を決めて解き、その後に辞書を引いてじっくり解いた。数学は紙を貼り合わせて大きな解答用紙を作ったりして、本番の通りにやったりした。とにかく受験校の特徴をつかむようにした。(池田さん)

・センター試験終了直後は心が緩みやすいので、この時期に心を引き締めて二次試験への対策を始めることが重要です。(木澤君)

・弱点を中心に埋める。センター後はダラダラとしそうになるが、頑張る。(守屋君)

大学入試情報

・東大の英語の試験問題は、表紙から中が透けて見えることで有名(?)だったが、今年度の入試では見えないように工夫されていた。(木原さん)

(木原さん)

・どの大学でもトイレは外にあるものを使うのが効率的。試験の合間の休み時間は、特に用がなくても立ち歩いて気分転換する。(木原さん)

・直前期に風邪を引いた場合は、家にこもって勉強することで逆境を逆に活用できる。(木原さん)

・国公立の出願期間より早く出願すると、受験番号1がもらえる。(古田君)

・先生のアドバイスだったのですが、冷たいぬれタオルを持って行ったのが効きました。意外に暖房が効いていて、しかし上着を取りたくない、そんなときに、手を冷やしたりできて良いです。合格鉛筆とぬれタオルの併用で、大分緊張が和らぎます。(橋本さん)

・試験の時、問題用紙・解答用紙を配ってから試験開始になるまで10分ほど待ち時間があります。この時間が意外に辛い！単語帳も見れないし、辺りを見回すことも難しい。下手をすると、ここで緊張が切れてしまう人、緊張しすぎて疲れてしまう人もいたり…。この時間に自分はどうするのか、がポイントなのかな、とも思いま

す。(橋本さん)

・ICUの試験、リスニング形式が全く違う！ 社会の問題にラテン語が出てくる！ 数学ムリ！ … 過去問は参考程度にしかありませんでした。(橋本さん)

・センターは問題そのものよりも、疲れとの戦い。時間は長いわ、友達はいるわ、大体の人にとって初試験だわ… 疲れると最後のリスニングで死にます。(橋本さん)

・試験会場、とくに一般試験の会場では周りの人達が自分よりはるかに頭が良く見えた。(中村さん)

・食堂を開放していると場所が多いので、昼食をそこでとるのは気分転換になります。私の場合、入試のなかでいかに日常を取り込んで緊張をほぐすかが鍵だったので、同じ高校の子と集まって食べたりしました。(中田さん)

・国公立志望で何かと重要なのはセンター試験だと思う。ここでリードを作れるかどうかが大切。二次の勉強にも差が出てくる。マークだからとあなどらず、独特の問題傾向を自分なりに分析しておく心安心だろう。(今門君)

・センター一日目に自己採点をするのはやめた方がいいと思う。自分は国語で想定より多くとれて私大の合格に王手をかけたが、このことを意識したのために二日目の一時限は手がふるえていた。(今門君)

・試験の日は当然ながら前日に準備して三十分前行動を心がけた。持ち物としては使い慣れたノートや単語帳がよい。どうせ頭に入って

こない。電波時計をもつていくと試験がいかに正確に行われているかもわかる。これはおすすめの一品。(今門君)

・東大はできる問題からやれ。自分ができないものは他人も取れない。(原田君)

・一番最初の試験はとても緊張するけれど、館山の先生の顔を順番に思い出していくとリラックスできる。試験当日は勉強を少しだけして、あとはのんびり過ごす頭がすっきりして思い通りに問題が解ける。(水本君)

・受験会場は案外暖かい場合が多い。だから変に厚着をしてくると、顔が熱を保って変に頭が働かなくなる。そこらへんは、自分の温度調節を考えておくべき。(小杉さん)

・朝ご飯は少しでも食べておくべき。けれど、頑張りすぎて、「カツ」など脂っこいものを食べてしまうと、頭へ循環する血が、胃の方へ回ってしまい、頭が働かなくなるから、気を付けた方がいい。けれど、緊張で食べれない、はやめた方がいい。(小杉さん)

・周りの受験生はできていふりをしていても案外できていないものなので、焦る必要はありません。(木澤君)

・模試で緊張しない人は緊張しないと思うが、だるくなると集中力が途切れるので、気合を入れた方がいい。(吉田君)

・全体的に試験会場は暖かいが、古い建物の学校は、暖かい所も寒い所もあるので、色々な温度にあわせることのできる格好にした方がいい。休み時間にチョコを食べると頭がすっきりする。(鎌田さん)